

# 授業づくり STEP5

## 資質・能力の育成



STEP5 学びを自覚し、次につなげる

強化ポイント③

**振り返る活動の充実**

STEP4 考えを広げ深める

強化ポイント②

**対話的な学びの充実**

STEP3 児童生徒の学習意欲を高める

強化ポイント①

**課題の工夫**

STEP2 **本時の目標の明確化**

- 単元(題材)のまとまりの中での本時の位置付けを明確にする。
- 目標を達成した児童生徒の姿を具体的にイメージする。

STEP1 **育成を目指す資質・能力を明確にした単元構想**

- 単元(題材)の目標・指導事項を明確に捉える。 『学習指導要領解説』【単元目標】(単元(題材)の目標を達成した姿を明確に持つ。)
- 目標・指導事項に照らして、見方・考え方を捉え、教材を分析する。【教材観】
- 目標・指導事項に照らして、児童生徒の実態を分析・把握する。【児童生徒観】
- 実態に合わせて、どのような過程で学びを深めていくか 【指導観・単元計画】を考え、各時間の目標を明確にする。
- 各時間の目標に応じて、適切に評価する場面や方法を考える。【単元計画(評価)】   
 『評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料』

学びの12か条+(プラス)を基盤に

### 学びの基盤づくり

- ☆学習規律の確立
- ☆生徒指導の3機能を生かした関わり
- ☆読書活動の推進
- ☆小中連携を生かした指導の充実
- ☆安心して過ごせる学級づくり
- ☆ユニバーサルデザインの視点
- ☆指導内容と連動した家庭学習の充実
- ☆教科横断的な視点